

## 鳥居龍蔵が収集した中国の白磁

—1933年、中国東北部・内モンゴル調査から—



遼の慶州城の白塔



白磁の破片



白磁の破片

1933(昭和8)年、鳥居龍蔵は、10世紀～12世紀に中国東北部・内モンゴルに展開した遼王朝に関する調査を行いました。その際、慶州城(中国・内モンゴル自治区赤峰市所在)にある「白塔」と呼ばれる仏塔で採集されたという多数の白磁の破片を受け取りました。鳥居は、これらの白磁を、白塔の研究を進めるためだけでなく、遼代における磁器の広がりを考える上でも、重要なものであると考えました。

今回の展示では、鳥居が収集した白磁の破片を初公開するとともに、遼代の白磁に関する鳥居の知見を紹介します。

2024

7.30 火 ▶ 12.8 日

## ●展示場所

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 常設展示室 第2展示室内

## ●開館時間

9:30～17:00

## ●休館日

毎週月曜日、9月17日[火]、9月24日[火]、10月15日[火]、11月5日[火]

※ただし、8月12日[月・振替休日]、9月16日[月・祝]、9月23日[月・振替休日]、10月14日[月・祝]、11月4日[月・振替休日]は開館。

## ●観覧料

通常の常設展観覧料(一般200円、高校・大学生100円、小・中学生50円)

※祝日・振替休日は無料 ※土・日曜日、夏休み・秋休み期間は高校生以下無料

※その他各種減免あり